みちのく潮風トレイル 名取トレイルセンター

資料提供 環境省名取トレイルセンターみちのくトレイルクラブ_板橋氏

みちのく潮風トレイル名取トレイルセンター

基本情報

所在地:宮城県名取市閖上東3-12-1



全体写真

位置付け

みちのく潮風トレイルを歩く上で必要な情報や、「ロングトレイル」と「歩く文化」を発信する施設。また、トレイルを歩くハイカーや地域住民、観光で来館された方々がくつろぎ、交流できる空間を提供する。



機能

センター内では、トレイル沿線の情報を展示した巨大パネルや、日本国内や世界のロングトレイルに関する書籍を自由に閲覧でき、また80名収容可能な講義室、キッチンを備えた実習室、会議室、シャワールームや洗濯機などの貸し出しも行っている。園庭にはキャンプ場、芝生広場等の整備が予定されている。



- 1. 案内所
- 2. 談話室
- 3 サンルーム
- 4. シャワー室
- 5. 講義室
- 6. 会議室
- 7. 実習室





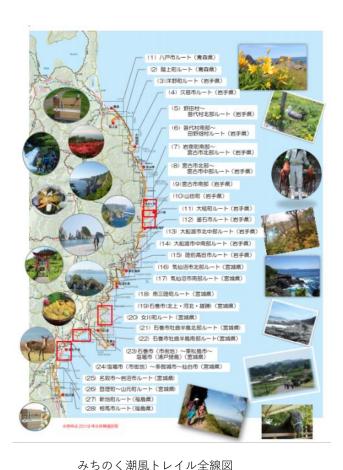
2. 談話室 みちのく潮風トレイル全線大型マップ



4. サンルーム

みちのく潮風トレイル名取トレイルセンター

環境省は震災後、持続可能な地域づくりを目指すと共に豊かな自然と地域の暮らしを未来に引き継ぐため「グリーン復興プロジェクト」を策 定し、取り組みを進めてきました。その取り組みの ひとつが、「みちのく潮風トレイル」。自然と人との関わり方を考えるために「自然の中 を歩くこと | の大切さを提唱し続けた加藤則芳氏より、「三陸海岸の国立公園を通るナショナルトレイルを官民協働で | との提唱を受け、青 森県八戸市から福島県相馬市までの4県28市町村にまたがり太平洋沿岸を一本の道でつなぐ、海岸のロングトレイルが誕生。





岩手県宮古市



岩手県大船渡市







宮城県南三陸町